

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	黒岩	小児医療費扶助関係について、二宮は通院補助が小学6年生までだが大磯と寒川では0歳児のみ。他の町は頑張っているが、税金との関係をどう考えているか。	小児医療費扶助は大磯町でも小学生までは通院無料。小児医療費扶助について、財源の問題等で所得制限は0歳児を除いて撤廃していない。
2	黒岩	他の町は所得制限を無くそうと頑張っているが、それについて大磯町としてはどう考えているか。	子育てしやすい環境として、小児医療費扶助は若い世代には魅力的だが、子育て全体を考えた上で、町は教育に費用をかけていく方針で考えている。
3	黒岩	中学のデリバリー給食にあたり給食費未納問題についてどう考えているか。	給食費の未納が発生した際には、支払っていただく算段を相応にとる予定である。
4	黒岩	大企業誘致について、町はどのような努力をしているか。	県への働きかけなどを行っているが、該当する土地のもつ魅力等の面で不利なのが現状である。 なお、町で大企業を誘致できる土地はNCR跡地のみが該当し、企業からの申し入れはいただいている。
5	黒岩	大磯町の都市計画道路はどこを走っているか。藤沢大磯線は含まれていないのか。	国道1号、134号等が都市計画道路に該当する。 藤沢大磯線は未だ構想段階であるが、今年から2つほどのルートで測量を始める予定。
6	黒岩	高齢化社会を迎えていく中で、黒岩・虫窪・西久保等の農地を中井中央公園パークゴルフ場のように使うなど方策を考えてみてはどうか。	採算面で難しい。また、農業振興農用地(農振農用地)が多いこともあるが、ゴルフのために農地をなくすことはほぼ認められないと思われる。ただし、農振農用地以外の空き地については、有効活用を検討したい。
7	黒岩	子育てしやすい環境を目指しているようだが、バスがなく、子育てしやすい環境とはいえないのが現状。	子どもたちの登下校時になどに合わせバスを運行するための費用援助を町は行っており、現状ではこの地域へのこれ以上の潤沢なバス運行は難しい。
8	黒岩	西久保付近のゲートボール場跡地の使い道にはどのようなものがあるか。利用計画等はあるか。多目的広場のような使い方はできないか。また、水道の栓がなく、水が使えない。	現在、利用計画等はない。土地の管理は美化センターになるので、美化センターまで連絡してほしい。 また水道については、水道の栓は無い。
9	黒岩	黒岩公民館の建替えを要望したい。去年、順番としては2番目と聞いた。	町が主体となって建て替えることはなく、一般的には、自治体から補助金をもらい、地域が主体となり建てることが多い。この問題は、改めて相談したい。